

## 校外学習に行ってきました。

### 3年生 修学旅行（5月15日～17日）

沖縄が梅雨入りしたため天候が心配されていましたが、3日間ともまずまずの天候に恵まれました。

初日は、ひめゆりの塔、平和祈念公園、糸数アブチラガマを巡りました。資料館や真っ暗な壕内での学習活動を通して、生徒一人一人が戦争の悲惨さを肌身で感じ取り、平和のために自分ができることについて真剣に考えていました。平和祈念集会

では、「**沖縄戦を忘れず、戦争の悲惨さを語り継ぎます。今日という日に感謝し、みんなの幸せを祈り、行動します。平和が当たり前の世界になるように、全ての命を大切にします。**」と全員で声を合わせて誓いました。平和な世界を築こうと誓いを立てた生徒たちを誇りに思います。

2日目は、沖縄の文化と自然を満喫しました。美しい海でのシュノーケリングやドラゴンボート、沖縄伝統菓子作り、シーサーの色つけ、水族館の見学など、友だちとの楽しい思い出が沢山できました。そして、最終日は、エイサーを楽しんだり、首里城で沖縄の歴史に触れたり、国際通りで班別自主研修を行ったりしました。

修学旅行での思い出は、一人一人にとって、きっとかけがえのない宝物となることでしょう。



### 2年生 広島平和学習（5月17日）

広島平和公園を訪れ、平和集会を行いました。千羽鶴を献納し、生徒全員で真剣に考えた平和宣言を代表者が読み上げました。集会の運営・進行は生徒が主体となって行われ、とても立派でした。資料館を見学した後、ボランティアガイドさんのお話を聞きながら班ごとに慰霊碑などを歩いて巡りました。生徒たちは、戦争の惨禍から目をそらさず、命や平和の尊さを心に刻んだものと思います。

#### 【生徒の感想（一部抜粋）】



●「原爆供養塔」に今も7万人の方の遺骨があると聞くと、悲しくなり、そこにねむっている方たちの無念さが黙とうしている時に伝わってくるようでした。●私たちは、世界が平和になるために、身近な平和をつくるという宣言をしました。自分たちが平和の大切さを知り、次に伝えていくことの重大さにも気づきました。●平和公園内のあちこちに、差別をなくしたいという思いが表わされていました。本当にこの世界から差別や争いがなくなって、平和になってほしいです。●戦争が終わった後、

希望を失った人々が、小さなことながらも希望を取り戻すことができたものや戦争を忘れないために作ったもの、そして、その思いが今回の平和学習でよく分かりました。●今回の学習で、人々の苦しさ、つらさ、悲しさが強く伝わってきました。このことを忘れず過ごしていきたいと思います。

